

セケ浜国際村
ミュージカルグループ NaNa5931 結成25周年記念公演

セケ浜ミュージカル

しいくれっとくらぶ

作・演出・振付 梶賀千鶴子
音楽 ヒロセ純

Illustration by
kana & Tsukky

令和8年

11月14日(土) 開演①17:00

15日(日) 開演②10:30
③14:30

開場:開演30分前

七ヶ浜国際村ホール

入場料(全席自由) 1,500円

チケット発売日

ヴィレジャーズ会員	窓口	10月10日(土)	10:00～
	電話	同日	14:00～
一 般	窓口	10月11日(日)	10:00～
	電話	同日	14:00～
インターネット購入		10月10日(土) 10:00～	
電話022-357-5931		インターネット購入サイト	
(火曜日休館)			



突如として現れたバケモノ魚たちに連れ去られてしまう「しいくれっとくらぶ」のメンバー。連れ去られた先にあるものは? そもそも「しいくれっとくらぶ」とはいったい……? NaNa5931結成25周年を記念して書き下ろされる新作ミュージカル。個性あふれるキャラクターたちがお送りするパワフルで華麗な舞台、ぜひご期待ください!

主催:七ヶ浜町 七ヶ浜国際村事業協会 協賛:ENEOS株式会社 後援:七ヶ浜町教育委員会

ナナ コーキューサンイデ
七ヶ浜国際村 ミュージカルグループ NaNa5931 結成25周年記念公演

七ヶ浜ミュージカル

しいくれっとくらぶ

浜の堤防に腰かけて昔ばなしに花を咲かせているおっちゃんたち。「しいくれっとくらぶ」のメンバーだ。会話を聞いてみると……「昔のつまみはチカと決まっていたもんだ」「ねこまたぎ（猫もまたいで通る）だよ。バケツ一杯に捕れたからな、金かからね」「それにしても、チカもボッケもカレイもどごさ行ったんだか、はっぱ口さ入んねぐな」「煙のやおやがやられたのもハクビシンだとか、昔は居ねがった」「何をするにも金のかかる世の中だ」などとぐちぐちぐちと盛り上がっている様子です。

そこへ突如として現れたのが、銀色のバケモノ魚。「あら、お呼びかしら。あたくし、シログチよ」としゃべったその声に、仰天するおっちゃんたち。続いて『しいくれっとくらぶ』なら謎を解くのがお役目じゃなあい？」とタチウオたちも現れたかと思った次の瞬間、おっちゃんたちはたちまちのうちに渦巻きとともにどこかへ連れ去られていったのであります。

しいくれっとくらぶメンバーが連れ去られた先には何があるのでしょうか？ 物語は意外な展開を見せます。この地球は病んでいる？ 変わりゆく環境に追いついていけないニンゲン。はたまた「しいくれっとくらぶ」の正体とは……

出演 (NaNa5931)

中澤 利江	米 夏紀	星 さや香	菊田 萌衣	米本 香奈子	相澤 こと葉	赤間 優乃	鈴木 花梨
武山 湊琉	相澤 芽生	伊藤 笑美歌	伊藤 友美歌	鈴木 隆太	伊藤 菜美歌	千葉 千鶴	高橋 愛依
坂本 ほまれ	坂本 結	館野 凜	寺坂 柚音	加藤 渚	土井 ひより	加藤 莉帆	

賛助出演 (SCSミュージカル研究所)

藤田 和正	廣瀬 奏	佐藤 月乃	水澤 希	狩野見 秀輔
-------	------	-------	------	--------

写真は2025年公演
『forget-me-not〜貝殻たちのささやき〜』より
photography by Kashiwaya. Kiyoshi



スタッフ

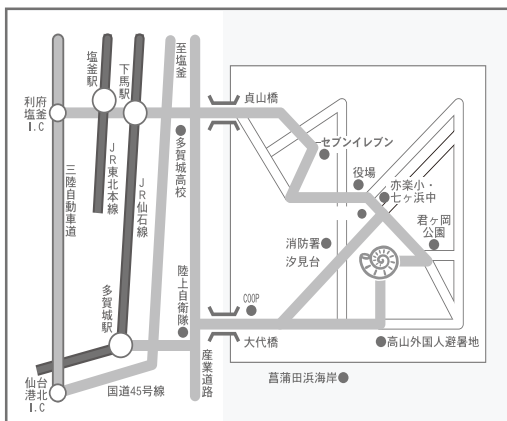
作・演出・振付：梶賀千鶴子 音楽：ヒロセ純 音響：緒方晴英 (coltivare) 照明：小野光司 (FUN LIGHT) 舞台美術：今野芳明 (FACTORY-K)
舞台監督：黒田浩 衣裳：SCSミュージカル研究所衣裳部 衣裳製作協力：七ヶ浜おはりこーず 館内装飾監修：迫俊通 (アザマ)
写真映像撮影：柏谷潔 (Focus) レッスン指導：梶賀千鶴子 SCSミュージカル研究所 (廣瀬奏 佐藤月乃 水澤希)
プロデュース：廣瀬純

ナナ コーキューサンイデ
七ヶ浜国際村 ミュージカルグループ NaNa5931

七ヶ浜国際村の劇場付きミュージカルカンパニーとして2001年4月に設立。今年で結成25周年を迎えた。小学生から社会人までのメンバー約30名は、毎週木曜日の定期レッスンを中心に活動を行いミュージカルを通じた身体表現の研鑽を重ねている。

2002年11月七ヶ浜国際村開館10周年記念事業としての旗揚げ公演『ナナ』を皮切りに、2005年には宮城県民会館での公演『MEGURU』を、2006年には町のキャッチフレーズ「うみ・ひと・まち」三部作の最終作となるミュージカル『KAIRI(海里)』を、2018年11月は七ヶ浜町町制施行60周年・七ヶ浜国際村開館25周年を記念したミュージカル『Re:born』を成功させている。2011年に国際村で上演した『ゴーへ Go Ahead』は、2012年8月には名古屋大学「豊田講堂」と東京「日生劇場」で、2014年7月には友好の町・山形県朝日町で、2019年3月にはパートナーシティ・鎌倉市でも上演するなど、ますます活動の範囲を拡げている。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け公演が中止となった2020年には、七ヶ浜に伝わるエピソードを題材とした短編ミュージカル『七ヶ浜ストーリーズ』の制作を行い、世界へ向けた七ヶ浜の文化発信のため、YouTubeで英語字幕付きの映像を配信している。



交通のご案内

●電車・バス

七ヶ浜町民バス「ぐるりんこ」ご利用の方はJR仙石線多賀城駅もしくは下馬駅もしくは本塩釜駅で下車し、もよりのバス停から乗車、七ヶ浜国際村入り口バス停で下車し、徒歩5分。

●自動車

仙台市中心部から国道45号線または産業道路を利用。陸上自衛隊多賀城駐屯地前の交差点を七ヶ浜方面に右折し、七ヶ浜国際村をめざします。
(仙台駅から約45分)

●タクシー

JR多賀城駅より約20分。

●無料駐車場有り

駐車場180台

※当日は駐車場の混雑が予想されます。
ご来場の際は相乗り等のご協力をお願いします。



七ヶ浜国際村

SHICHIGAHAMA KOKUSAIMURA

〒985-0803 宮城県宮城郡七ヶ浜町花浜津字大山1-1

TEL.022-357-5931 / FAX.022-357-5932

E-mail kokusai@shichigahama.com

URL <https://www.shichigahama.com>